

3 空間や活動に関する意見やアイデア

北野の里（仮称） 全体

【北野の里(仮称)の範囲】

- ・ 里の範囲は地域内外に周知の上、コミュニティの範囲と合わせて北野全域にしたい（ただし、土地利用等の規制は別途検討が必要）

【大切にしたい景観や環境】

- ・ 富士山の眺望や景観的なつながりを大切にしたい
- ・ 通過交通や騒音、大気汚染などへの対策や水質の保全に取り組みたい
- ・ ジャンクションを豊かなみどりで囲みたい
- ・ 北野らしいみどりを地域交流の中で楽しく、守り・つくりたい

【コミュニティの継承と創出】

- ・ 北野の魅力を次世代に引き継ぎ、「多世代交流」「にぎわい」などのキーワードを入れたまちづくりを進めたい
- ・ ジャンクションで地域が分断されないまちづくりを進めたい
- ・ 地域のみんなが集まりやすい場所にコミュニティの拠点をつくりたい
- ・ 地域に資する、歴史的・文化的資源に触れられる場所をつくりたい

【回遊ルートの創出】

- ・ 回遊性のあるネットワークをつくりたい
- ・ 北野の資源をつなぐ小径をつくりたい

【交通ネットワークの整備】

- ・ 都市計画道路を整備し、生活道路が抜け道とならないようにしたい

【協働で行う管理・運営】

- ・ 地域が担い手となり、管理・運営をともに行っていきたい
- ・ 管理エリアにおいても、事業者と連携して活動が行えるとよい

【地域でつくる安全・安心】

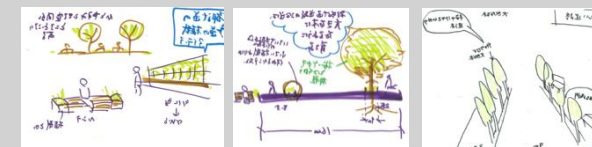
- ・ 防犯性、防災性を確保したい
- ・ 地域の防災機能を強化したい
- ・ 地域で見守る安全・安心な場所にしたい

ジャンクション周辺

蓋かけ上部空間等

農・住調和形成ゾーン

- ・ 地域の多世代が関わりながら、農地やみどりを守っていききたい
- ・ 都市計画的な観点から、農地などを保全する仕組みがあるとよい
- ・ 北野の資源をつなぐ小径をつくり、安全に歩きたい
- ・ みどり豊かで景観に配慮された安全な道づくりを進めたい
- ・ 都市計画道路沿道の良好な住環境を守り、大型商業施設は東八道路沿いに集約したい
- ・ 北野らしい低層のまち並みを大切にしたい
- ・ 仙川の恵まれた自然環境を生かしたい
- ・ 地域の人が集まれる場所に地区公会堂を移設したい
- ・ バス停には雨を避けて休める場所があるとよい



農・自然共生ゾーン

【農と交流のエリア】

- ・ 周囲の農地と連携し、交流できる農園をつくりたい
- ・ コミュニティ・センターや原っぱと農体験が一体となった多目的な交流の場にしたい
- ・ 農の環境や公園の環境に適した植樹をしたい
- ・ 管理棟や管理体制の整備を合わせて考えたい

【水と憩いのエリア】

- ・ 水場のデザインは必要な機能をしっかりつめて考える
- ・ 「水と憩いのエリア」は遊べる水辺か眺める水辺か方針を決めた上で設置したい
- ・ 子どもが安全に楽しめて、学べる親水空間を機能を考えてつくりたい

【みどりと遊びのエリア】

- ・ 多世代が楽しめる広場にしたい
- ・ 子どもを安心して見守れる場所にしたい
- ・ 花とみどりの小径をつくりたい
- ・ 公園の奥から全体に見晴らしが効き、富士山を眺められる築山がほしい
- ・ プレーパークのように泥んこ遊びや木のぼりなどをして遊びたい
- ・ バーベキューも楽しみたい
- ・ シンボルツリーがほしい
- ・ 住民が継続的に管理に関われる仕組みをつくり、しっかり管理したい



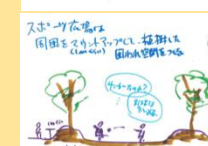
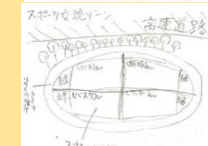
スポーツ・交流ゾーン

【競技・スポーツエリア】

- ・ スポーツができる場所を広く確保し、地域の子どもたちの団体スポーツに使える場所にしたい
- ・ タイムシェアなどにより、一人でも使え、多様なスポーツが共存する場所にしたい
- ・ みどりの環境に調和し、多様な使い方ができるよう芝生を張りたい
- ・ 公園を東西に横断する機能補償道路では歩行環境を優先したい
- ・ 三鷹3・4・3号線は通過車両のスピードを抑えたり、信号機を設置するなど、公園が分断されない工夫が必要

【多機能エリア】

- ・ コミュニティのための広場や施設がほしい
- ・ ドッグランを設けたい
- ・ トイレのある管理棟や駐車場、駐輪場を設けたい
- ・ 管理体制も今から検討したい



高架下多目的・活動ゾーン

【多目的・活動エリア】

- ・ 雨の日でもスポーツやレクリエーションなどの楽しめる多目的な場所にしたい
- ・ みどりと明るさを確保し、子どもが安全に遊べる場にしたい
- ・ 行き来しやすく、地域を分断しないようにしたい
- ・ 防災機能を有した場所にしたい
- ・ 駐車場を設けたい



付帯工作物との連携ゾーン

- ・ 換気塔は周囲の自然環境に調和するとともに、シンボルとして楽しめるものにもしたい
- ・ 周囲の環境影響に配慮するとともに自然エネルギー発電に取り組みたい
- ・ 一部に駐車場を設けたい
- ・ 管理エリアにおいても一般の人が入れるアクティビティがあるとよい



農・住調和形成
ゾーン

農・自然共生
ゾーン

【農と交流のエリア】
【水と憩いのエリア】
【みどりと遊びのエリア】

スポーツ・交流
ゾーン

【競技・スポーツエリア】
【多機能エリア】

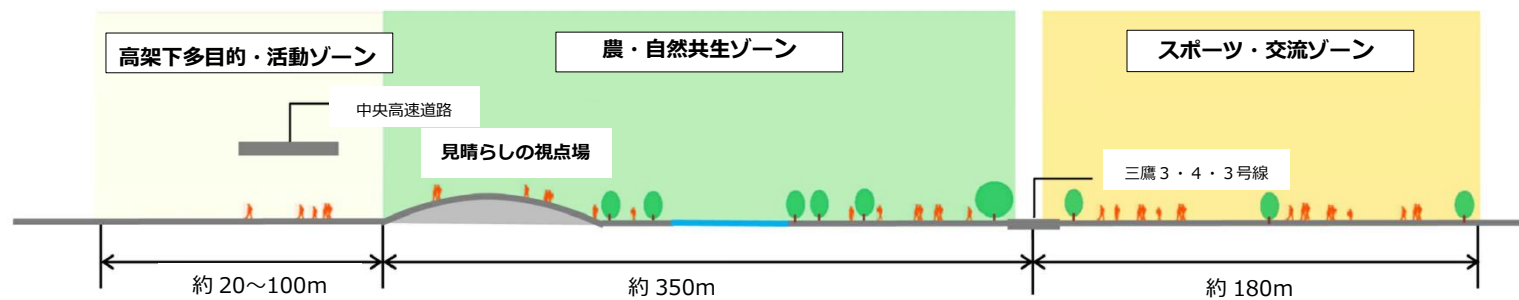
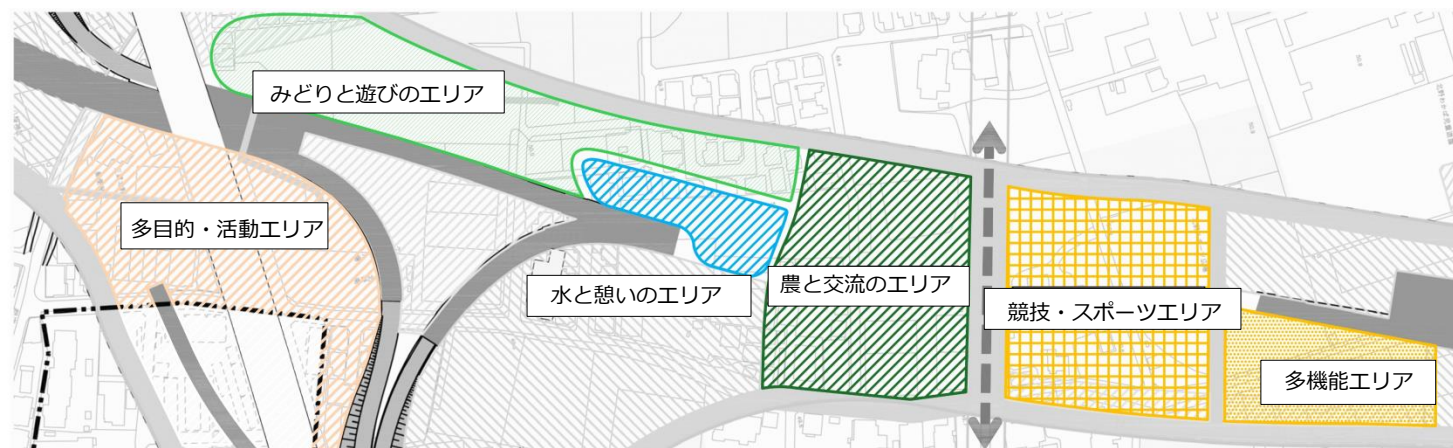
高架下多目的・活動
ゾーン

【多目的・活動エリア】

付帯工作物との連携
ゾーン

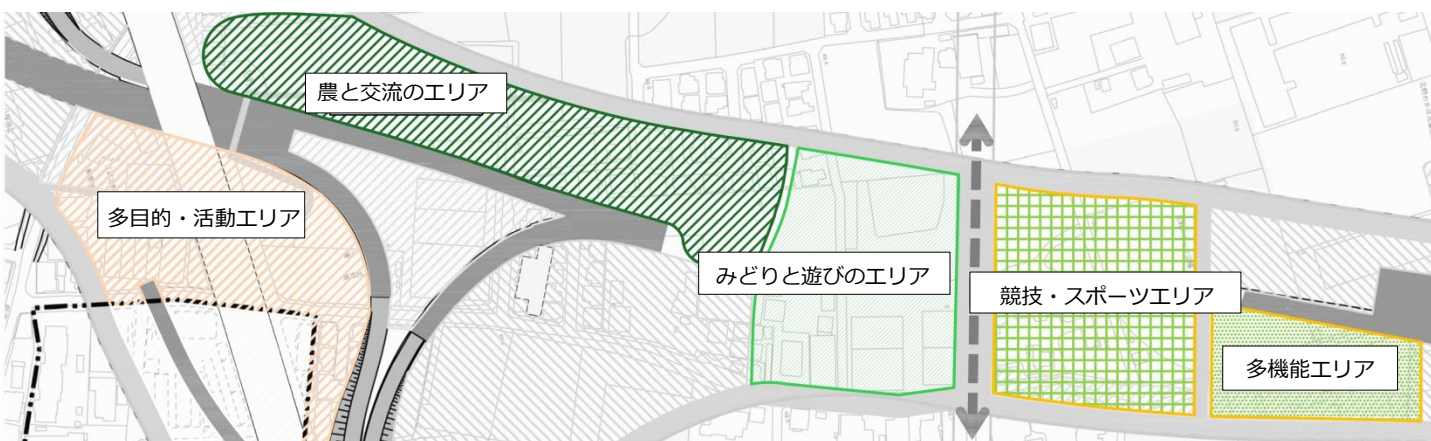
A エリアプラン 周辺農地とつながりを持ち北側へ伸びやかな地形で広がりを出す景観

「北野ならではの農のある風景の継承、富士山の眺望を楽しむことができる農と交流の機能」と「競技・スポーツ、それぞれの体力に合わせた運動活動の機能」による「地域の交流拠点となる新しい顔づくり」



B エリアプラン 周辺農地とつながりを持ち中央部の築山から南北の空間へつながる景観

「北野らしいみどり豊かな環境で子どもが自由に遊び、学ぶ」と「競技・スポーツ、景観を重視した芝生広場での運動活動の機能」による「穏やかでおおらかなにぎわいの顔づくり」



エリアプランについて

「農・自然共生ゾーン」内においては「みどりと遊びのエリア」と「農と交流のエリア」について、どちらを蓋かけ上部空間等の中心となる「里の顔」にするか、話し合いがありました。また、「みどりと遊びのエリア」には、築山がほしいとの意見があり、富士山や公園全体が見える「見晴らしの視点場」として検討されました。

A エリアプランのとおり、「見晴らしの視点場」が「農・自然共生ゾーン」の南側（中央高速道路側）に整備されると、周辺農地とつながった、北側へ伸びやかな地形で広がりを感じる景観が望めます。また、B エリアプランのとおり、「見晴らしの視点場」が「農・自然共生ゾーン」の北側（都市計画道路 3・4・3 号線付近）に整備されると、里の中心から南北の空間へつながる農地・緑地空間の景観が望めます。

また、「農・自然共生ゾーン」においては、子どもたちが遊ぶ親水空間として、「水と憩いのエリア」を整備してはどうかとのアイデアも出されました。

「スポーツ・交流ゾーン」においては、「競技・スポーツエリア」について、A エリアプランのとおり、運動活動の機能を優先とした空間とする提案がありました。また、B エリアプランのとおり、グラウンド面積は少し減少するものの、防球ネット周辺を緑化するなど、みどりの連続性に配慮するとした提案や、芝生などを整備して運動や活動をするなど、環境や景観を重視するアイデアが話し合われました。それぞれのエリアの配置により特色が出ることがうかがえます。

（１）北野の里（仮称）全体に関する意見やアイデア

＜北野の里(仮称)の範囲＞

- 里の範囲は地域内外に周知の上、コミュニティの範囲と合わせて北野全域にしたい（ただし、土地利用等の規制は別途検討が必要）
 - 里の範囲は北野 1 ～ 4 丁目まで広げたい
 - 北野の里の区域はコミュニティの単位と合わせて北野全域にすることが望ましいが、土地利用等の規制を伴うものであれば、影響が心配
 - 北野の里の区域や取り組み内容を地域内外にしっかり周知し、理解してもらうことが大切

＜大切にしたい景観や環境＞

- 富士山の眺望や景観的なつながりを大切にしたい
 - 富士山の眺望を大切にしたい
 - 景観的なつながりを大切にしたい
- 通過交通や騒音、大気汚染などへの対策や水質の保全に取り組みたい
 - 通過交通だけのインターチェンジにしない
 - 地下水の水質と水系を保全しよう
 - 騒音や大気汚染への対策、工事中の安全性の確保に取り組もう
 - 水質の保全を見守りたい
- ジャンクションを豊かなみどりで囲みたい
 - ジャンクションを囲む桜並木がほしい
 - ジャンクションを囲む緑は、桜に限定せずに検討したい
- 北野らしいみどりを地域交流の中で楽しく、守り・つくりたい
 - 地域の多世代が関わりながら、農地やみどりを守っていききたい
 - 周囲の農地と連携し、交流できる農園をつくりたい
 - みどりの環境に調和し、多様な使い方ができるよう芝生を張りたい
 - みどりと明るさを確保し、子どもが安全に遊べる場にしたい
 - 換気塔は周囲の自然環境に調和するとともに、シンボルとして楽しめるものにもしたい

＜コミュニティの継承と創出＞

- 北野の魅力を次世代に引き継ぎ、「多世代交流」「にぎわい」などのキーワードを入れたまちづくりを進めたい
 - 北野の地域特性を踏まえ、北野の里やジャンクションの名称を検討する必要がある
 - 次世代に土地を受け継ぐことを考えた計画づくりが必要
 - 「多世代交流」「にぎわい」「人口減少」などをキーワードにまちづくりを進めたい
 - 地域住民を第一に考えて静かな北野の環境を守りながら、利用しやすい施設や道、ここにしかない魅力をつくっていききたい
- ジャンクションで地域が分断されないまちづくりを進めたい
 - ジャンクションで地域が分断されないようにしよう
- 地域の人々が集まりやすい場所にコミュニティの拠点をつくりたい
 - 地域の人が集まれる場所に地区公会堂を移設したい

■ 地域に資する、歴史的・文化的資源に触れられる場所をつくりたい

- 地域の人が集まれる場所に地区公会堂を移設したい
- 高架下を活用し、公園や運動施設、集会施設など、地域に資する空間ができるとよい（町会施設・公園・民族資料館など）

<回遊ルートの創出>

■ 回遊性のあるネットワークをつくりたい

- シニアや車いすの方が負担無く横断できるように考えたい
- 蓋かけ上部空間等の外周にランニングやサイクリングコースを設けたい
- 既存の緑道をつなげて回遊性を高めたい
- ランニングコースやサイクリングコースは日常の通行と交錯しないようにしたい

■ 北野の資源をつなぐ小径をつくりたい

- 北野の資源をつなぐ小径をつくり、安全に歩きたい

<交通ネットワークの整備>

■ 都市計画道路を整備し、生活道路が抜け道とならないようにしたい

- 北野公園周辺の小径の通過交通を抑制したい
- 抜け道にならない配慮など、機能補償道路の交通安全に努めてほしい

<協働で行う管理・運営>

■ 地域が担い手となり、管理・運営をともに行っていききたい

- 地域の住民が参加し、担い手となり、ともに創っていききたい
- 完成後の管理・運営のことをしっかりと考えたい

■ 管理エリアにおいても、事業者と連携して活動が行えるとよい

- 管理エリアにおいても一般の人が入れるアクティビティがあるとよい

<地域でつくる安全・安心>

■ 防犯性、防災性を確保したい

- 災害時に避難できる設備や場所を確保しよう
- 公園の治安を確保したい
- 防災性や治安の確保を基本としたい

■ 地域の防災機能を強化したい

- 防災機能を有した場所にしたい

■ 地域で見守る安全・安心な場所にしたい

- 北野の資源をつなぐ小径をつくり、安全に歩きたい
- みどり豊かで景観に配慮された安全な道づくりを進めたい
- 子どもを安心して見守れる場所にしたい
- みどりと明るさを確保し、子どもが安全に遊べる場にしたい

（２）各ゾーニングに関する意見やアイデア

①農・住調和形成ゾーン

■ 地域の多世代が関わりながら、農地やみどりを守っていききたい

- ケヤキ並木や雑木林、巨木などを残したい
- 農やみどりを守っていききたい
- 農地や緑地を保全する仕組みが必要
- 多世代が当番制で農作業に関われるような仕組みがあるとよい

■ 都市計画的な観点から、農地などを保全する仕組みがあるとよい

- 都市計画などによる農地や緑地を保全するための仕組みが必要

■ 北野の資源をつなぐ小径をつくり、安全に歩きたい

- 北野公園周辺の小径の通過交通を抑制したい
- 安全に歩ける道づくりをしたい
- 今あるみどりを保全しながら回遊ルートを設定したい
- ミニスポットを歩いて回れる回遊散策路づくりを進める

■ みどり豊かで景観に配慮された安全な道づくりを進めたい

- 通学路を含む道路の安全性を確保したい
- 都市計画道路沿道の街路樹は樹種を選んで植えた方がよい
- 機能補償道路のガードパイプは、安全性、防犯性、景観に配慮し、みどりと調和した色彩や構造とする

■ 都市計画道路沿道の良好な住環境を守り、大型商業施設は東八道路沿いに集約したい

- 今の良好な住環境を保全し、商業は東八道路沿いに集約化しよう
- 都市計画道路沿道の住環境を守り、街路樹でみどりをつなぎたい
- 大型商業施設の立地は東八道路沿いのみに認めるなど、都市計画道路沿道の環境を保全したい
- 道路ばかりになるイメージなので、緩衝となるみどりや店舗規制が必要

■ 北野らしい低層のまち並みを大切にしたい

- 都市計画道路の整備に伴い、農の風景の保全や沿道建物の高さ、地域のつながりなどについて考える必要がある
- 低層の街並みとみどり豊かな現在の環境を守りたい

■ 仙川の恵まれた自然環境を生かしたい

- 仙川とつながる恵まれた自然環境を生かそう

■ 地域の人が集まれる場所に地区公会堂を移設したい

- 地区公会堂を移設し、地域の人が集まれる場所をつくろう
- 公会堂は蓋かけ上部空間の中心の近くに移設できるとよい

■ バス停には雨を避けて休める場所があるとよい

- バス停に四阿とベンチがあるとよい
- バス停は雨を避ける屋根程度の設備があれば十分

②農・自然共生ゾーン

<農と交流のエリア>

- 周囲の農地と連携し、交流できる農園をつくりたい
 - 市民農園や体験農園を楽しみたい
 - 周囲の既存の農地活用も視野に入れた交流の場をつくる
 - 市民農園や体験農園、花壇があるとよい
 - 農と交流のエリアは周辺の農地と近い位置がよい
 - 体験農園を設けて周辺の農家の活性化につなげたい
- コミュニティ・センターや原っぱと農体験が一体となった多目的な交流の場にしたい
 - コミュニティ・センター＋原っぱ＋農体験などの多目的活動・交流の場にしたい
- 農の環境や公園の環境に適した植樹をしたい
 - 農の環境や公園の環境と調和した植樹をしたい
- 管理棟や管理体制の整備を合わせて考えたい
 - 農と交流のエリアとみどりと遊びのエリアの際に管理棟があると便利
 - コミュニティ・センターや市民農園等の管理体制は今から気にかけておきたい

<みどりと遊びのエリア>

- 多世代が楽しめる広場にしたい
 - 多世代が利用できる空間にしたい
 - ベンチやテーブルがあり多世代が楽しめる芝生の広場にしたい
- 子どもを安心して見守れる場所にしたい
 - 子どもを見守れる空間デザインにしたい
 - 公園部分は子どもを第一に考える
- 花とみどりの小道をつくりたい
 - 「花とみどりの小道」をつくりたい
- 公園の奥から全体に見晴らしが効き、富士山を眺められる築山がほしい
 - 築山や水辺があるとよい
 - 築山の配置は見通しに配慮してほしい
 - 築山の設置には、防災性（災害時の空間の使い勝手）と安全性（子どもの交通安全）に配慮することが大切である
 - 築山は視点場として富士山を眺めたり、子どもたちを見守る場となるとよい
 - 築山はエリアプラン1のように奥まった場所にほしい
 - 見晴らしの山と遊びの山をすみ分ける
- プレーパークのように泥んこ遊びや木のぼりなどをして遊びたい
 - 泥んこ遊びや木のぼりなど、プレーパークのように遊びたい
- バーベキューも楽しみたい
 - バーベキューも楽しみたい
- シンボルツリーがほしい
 - シンボルツリー、歩ける空間があるとよい
- 住民が継続的に管理に関われる仕組みをつくり、しっかり管理したい
 - しっかり管理されたみどりの空間にしたい

- 住民管理花壇のような、住民が継続的に関わりやすい・関わりたくなる仕掛けが用意できるとよい
- 植樹はハナミズキなどの管理しやすいものがよい
- 地域の人の利用を中心に考え、ごみが捨てられないようなマナーの喚起に努める

＜水と憩いのエリア＞

- **水場のデザインは必要な機能をしっかりつめて考える**
 - 水場のデザインは必要な機能をしっかりつめて考える
- **「水と憩いのエリア」は遊べる水辺か眺める水辺か方針を決めた上で設置したい**
 - 「水と憩いのエリア」は遊べる水辺か眺める水辺か方針を決めた上で設置したい
- **子どもが安全に楽しめて、学べる親水空間を機能を考えてつくりたい**
 - 子どもが安全に楽しめる・学べる小さな親水空間づくりがしたい
 - 子どもが遊べる水辺が丘を囲むようにしたい

③スポーツ・交流ゾーン

＜競技・スポーツエリア＞

- **スポーツができる場所を広く確保し、地域の子どものための団体スポーツに使える場所にしたい**
 - サッカーや野球など、既存のスポーツ広場の機能を確保したい
 - 既存のスポーツ広場の機能を引き継ぐ団体競技を優先した場所にしたい
 - なるべく広くスポーツができるようにしたい
 - 地域の子どものための優先して使える予約システムが必要
- **タイムシェアなどにより、一人でも使え、多様なスポーツが共存する場所にしたい**
 - タイムシェアなどにより、多様なスポーツを楽しめる場にしたい
 - 団体だけでなく、一人でも使えるスペースがあるとよい
 - 多様なスポーツが共存する場所にしたい
- **みどりの環境に調和し、多様な使い方ができるよう芝生を張りたい**
 - 「顔づくり」の視点では、芝生を張り、前面にみどりを打ち出すような空間が望ましい
 - 「競技スポーツエリア」は芝生で様々な人が使える場とした方がよい
- **公園を東西に横断する機能補償道路では歩行環境を優先したい**
 - 東西に通る機能補償道路は歩行環境を優先したい
- **三鷹 3・4・3 号線は通過車両のスピードを抑えたり、信号機を設置するなど、公園が分断されない工夫が必要**
 - 横断歩道や信号機設置など、分断されない工夫が必要である（三鷹 3・4・3 号線）
 - 舗装を工夫するなど、通過車両のスピードを抑止する工夫が必要である（三鷹 3・4・3 号線）

＜多機能エリア＞

- **コミュニティのための広場や施設がほしい**
 - コミュニティのための広場がほしい
 - コミュニティ施設・管理棟は利用しやすく
 - 2 つにエリアを分けているのはよい
 - 公会堂のような機能をスポーツ・交流ゾーンへ

■ ドッグランを設けたい

- ドッグランを設けたい

■ トイレのある管理棟や駐車場、駐輪場を設けたい

- トイレのある管理棟や駐車場を設けたい
- 管理棟付近に自転車置き場があるとよい

■ 管理体制も今から検討したい

- 管理棟の管理体制は今から気にかけておきたい

④高架下多目的・活動ゾーン

<多目的・活動エリア>

■ 雨の日でもスポーツやレクリエーションなどの楽しめる多目的な場所にしたい

- 高架下を多様なスポーツの場にしたい
- 個人が自由に楽しめるスポーツの場となってほしい
- 雨の日でも楽しめる多目的なレクリエーションの場になってほしい
- 多目的に利用しやすくしたい
- バッティングなどの音がでるスポーツの利用が望ましい

■ みどりと明るさを確保し、子どもが安全に遊べる場にしたい

- 雨の日も遊べる子どもの遊び場や保育所にしたい
- 公園や保育所を設ける場合は、採光やみどりの設置に配慮し、夜間もライトアップして安全性を保てるようにする
- 保育所整備にはアクセスの確保が大切

■ 行き来しやすく、地域を分断しないようにしたい

- 高架によって地域が分断されないようにしたい
- 行き来しやすい、治安のよい場所になってほしい

■ 防災機能を有した場所にしたい

- 防災倉庫を設けたい
- 防災機能を有した場所になってほしい
- 高架下北東のエリアは、駐車場や消防訓練ができる空間がよい

■ 駐車場を設けたい

- 駐車場を設けたい

⑤付帯工作物との連携ゾーン

■ 換気塔は周囲の自然環境に調和するとともに、シンボルとして楽しめるものにもしたい

- 自然環境と調和するよう、換気塔のデザインや周囲の植樹を行いたい
- 換気塔の壁面に映画を投影したり、子どもと絵を描いたり、楽しめるものにしたい
- 換気塔は周囲に馴染むとともにシンボルとしても活かしたい
- 愛を叫ぶ丘をつくり、換気塔の壁面が見えないようにする
- 換気所は築山などで覆い視点場として使えるとよい
- 2つの換気所は、それぞれ特徴のある異なる使い方ができるとよい

■ 周囲の環境影響に配慮するとともに自然エネルギー発電に取り組みたい

- ソーラー発電に取り組みたい
- 換気塔による周囲への環境影響が心配
- 人が入れない場所では自然エネルギー発電を行いたい

■ 一部に駐車場を設けたい

- ゾーンの一部に駐車場を設けたい
- 駐車場は動きやすいところに分散して配置したい

■ 管理エリアにおいても一般の人が入れるアクティビティがあるとよい

- 機能だけでなく、人が入れるアクティビティも追加したい
- 換気塔周辺はみどりに囲まれたスケボーエリアにしたい